

武蔵野教育學論集第5号：目次,口絵,執筆要項,奥付

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 武蔵野大学教育学研究所 公開日: 2019-07-19 キーワード: 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://mu.repo.nii.ac.jp/records/1054

武蔵野 教育学論集

第 5 号

目 次

小学生を対象とした開脚前転の形成位相の識別に関する研究	安 達 光 樹	1
1人1台コンピュータ教育環境における協働学習に関する研究	荒 木 貴 之	19
「有能な学び手」の資質・能力を育てる係活動 -小学校2年生の実践-	上 岡 学・松 井 香 奈	37
学校と地域研究団体と地域美術館が連携して取り組んだ鑑賞について	大 杉 健	49
算数科で求められる「能力」「資質」の評価項目の開発	小 野 健太郎・梶 井 芳 明	61
小学校理科におけるプログラミング教育に関する一考察	叶 雅 之	77
小学校教員養成課程における英語スピーキング力の育成に関する一考察 -教室英語の誤用を手がかりに-	櫻 井 千佳子	89
仮説検証型授業研究のケーススタディ -小学校3年理科「物の重さ」を事例にして-	佐 藤 克 士	103
理科教育における野外での科学体験活動の実践と視覚表象による評価	高 橋 典 嗣	123
新教科「理数」をどう創るか ~スーパーサイエンスハイスクールの実践をもとに~	野 中 繁	139
子どもたちの個性を伸ばす学級経営のあり方	山 崎 淳	153
「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」とは何か： 乳幼児教育における心理学的視点からの一考察	今 福 理 博	163
遊びを創る2 ~授業案「冒険の道」による多様な動きの体験と発見~	川 上 暁 子	175
保育・教育の場で活かせるテキストの研究 -子どもの主体性を引き出し、心身の発達を培う音楽環境提供のために-	小佐野 実 穂・櫻 井 佐多子・鈴 木 真 理 古 市 ゆり子・高 牧 恵 里	187
幼稚園はお便りを通して何をどのように保護者に伝えているのか ~運動会のお便りの分析を通して~	箕 輪 潤 子・秋 田 喜代美・中 坪 史 典 砂 上 史 子・高 木 恭 子・辻 谷 真知子	201
『書譜』の注釈2 -書の本質と価値について1-	廣 瀬 裕 之	230

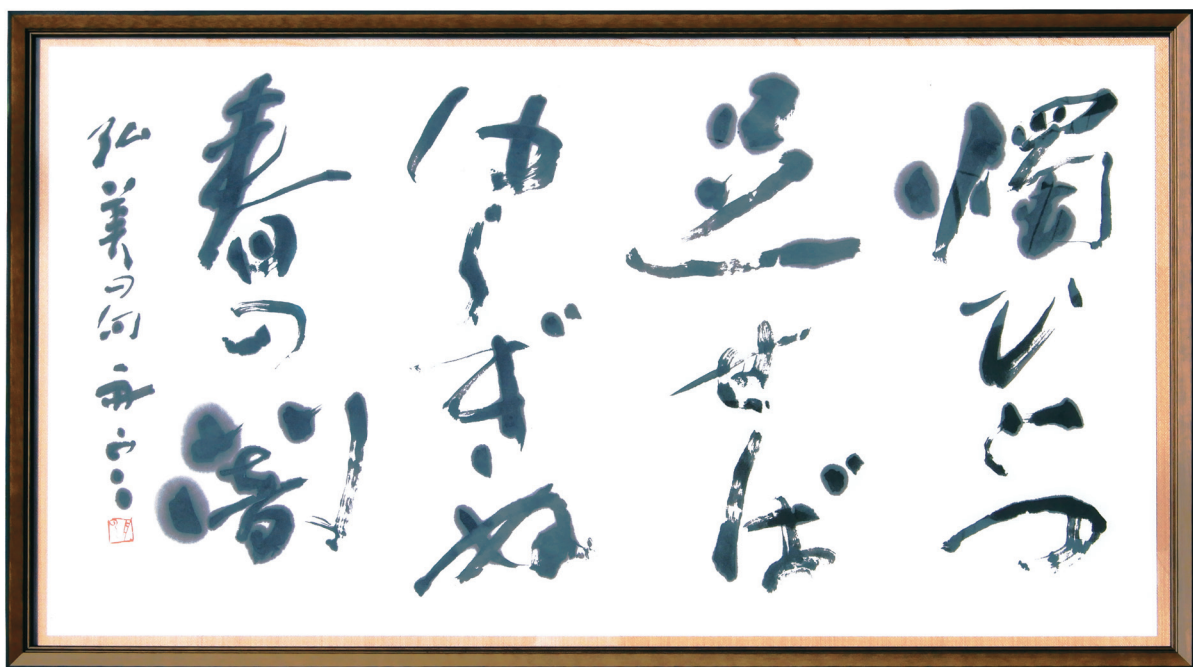
THE BULLETIN OF MUSASHINO UNIVERSITY

Faculty of Education

No. 5

CONTENTS

A Study on Identifying Phases of the Movement "Straddle Forward Roll" by Elementary School Children	ADACHI Mitsugi	1
A Study on Collaborative Learning in One per Person PC Environment	ARAKI Takayuki	19
Nurturing Attributes and Abilities for Competent Learners in Kakari-Katsudo : A Practice of Second Grade Students in Primary Schools	UEOKA Manabu / MATSUI Kana	37
A Study of Appreciation Through Collaboration between Schools, Research Groups and a Museum in the Community	OHSUGI Takeshi	49
Development of Evaluation Items of Abilities and Attributes Required for Mathematics	ONO Kentaro / KAJII Yoshiaki	61
A Study on Programming Education in Science Classes in Elementary Schools	KANO Masayuki	77
A Study of Fostering English Speaking Skill in Elementary School Teacher Training Program : Error Analysis in Classroom English	SAKURAI Chikako	89
A Case Study of the Conducting Lesson Studies for Hypothesis Testing : A Case of a Science Lesson on "Weight" for Third Grade	SATO Katsushi	103
Practice of Field Scientific Experience Activities and Assessment of Learning by Visual Representations in Science Education	TAKAHASHI Noritsugu	123
How to Create a New Subject "Risuu" : Based on the Practice of Super-Science High School	NONAKA Shigeru	139
A Study of the Method of the Effective Classroom Management	YAMAZAKI Atsushi	153
What is "the desirable development during early childhood" ? : a study from the viewpoint of psychology in early childhood education ...	IMAFUKU Masahiro	163
How to Develop a Physical Ability to Explore and Discover Diverse Movements	KAWAKAMI Akiko	175
A Study of Teaching Materials That Can Be Used in Childcare and Education - To Provide Musical Environment for Cultivating Mental and Physical Development and Inspiring the Individuality of Children -	OSANO Miho / SAKURAI Satako / SUZUKI Mari FURUICHI Yuriko / TAKAMAKI Eri	187
Analysis of content and styles on newsletter : What and how preschool teachers describe sports day	MINOWA Junko / AKITA Kiyomi / NAKATSUBO Fuminori SUNAGAMI Fumiko / TAKAGI Kyoko / TSUJITANI Machiko	201
◆◆◆ ◆◆◆		
Annotation to <i>Shofu</i> 2 : On the Essence and Value of Calligraphy 1	HIROSE Hiroyuki	230



廣瀬 裕之（舟雲） 燭ひとつ足せばゆらぎぬ春の闇（井上弘美の句） [50 cm × 90 cm (額装)]
協会設立 45 周年記念・日本詩文書作家協会書展（セントラルミュージアム銀座）2018

武蔵野教育学論集執筆要項

2013年 10月 10日制定

2016年 7月 14日改正

1 内容

- (1) 教育及び教職研究に関する学術論文
- (2) 教育学部所属教員の専門に関する学術論文
- (3) その他、編集委員会が認めたもの

2 投稿資格

学術論文に投稿できる者は、以下の者とする。

- (1) 教職研究センター員及び客員研究員
- (2) 教育学部専任教員
- (3) (1) または (2) を含む共同研究の場合は、他所属の研究者の執筆も可
- (4) 教職研究センターから依頼した者
- (5) 大学院生
- (6) その他、編集委員会が認めた者

3 倫理規定

執筆に際しては他人の著作権の侵害、名誉毀損、データの捏造、人権の侵害等の問題を生じないように十分に配慮しなければならない。倫理的な配慮が必要とされる学術論文等については、投稿者が所属する機関等の「倫理審査委員会」で承認を得たものに限り、学術論文等において、その旨を明記しなければならない。なお、万一掲載された執筆内容が他者の著作権を侵害したと認められた場合、投稿者がその一切の責任を負うものとする。

4 公開

印刷冊子、および、武蔵野大学のホームページ上等で電子データとして公開する。

5 投稿方法

- (1) 投稿を希望する者は、指定された期日までに所定の「武蔵野大学教職研究センター紀要投稿申込書」を提出しなければならない。
- (2) 原稿は、指定された期日までに所定の書式で作成した完成原稿（紙面に打ち出したもの）とそのデータを提出しなければならない。
- (3) 写真や図表は鮮明なものを使用し、完成原稿中にその位置を明示すること。

6 投稿規定

- (1) 原稿は未発表のものに限る。
- (2) 原稿は1人1編に限る。但し、共同研究に関しては、編集委員会で審議する。
- (3) 原稿は、横書き及び縦書き両方可とし、題目に英訳を併記すること。
- (4) 字数等

①字数

16,000字（注、図表、写真、その他、を含む）以内を原則とする。

*横書きの書式は、1ページ43字×38行とする。

*縦書きの書式は、1ページ30字×25行の2段組とする。

* 図表、写真は適宜文字数に換算する。

* 図表、写真などが多いため他の原稿と比べて著しく費用がかかる場合、編集委員会は執筆者に負担を求めることが出来る。

②用語及び文体等

現代仮名遣いを原則とする。外国語を仮名書きにする場合は、カタカナとする。

③引用

引用や文献の参照については、細かく引用符や注を付け、剽窃を疑われないように細心の注意を払い、文献一覧のみではなく、引用・参照ページ等を特定できるようにしなければならない。引用書式については、個々の専門分野の学会誌などで使われているものに従う。

④見出し

* 横書きの場合、見出しに章や節は使用せず、番号をつける場合は、アラビア数字（1、2、3等）かローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ等）を使用する。

* 縦書きの場合、見出しに章や節は使用せず、番号をつける場合は、漢数字（一、二、三等）を使用することを原則とする。

⑤注

* 横書きの場合、注番号は1, 2, 3等の上付きとする。

例：【正】●●●●¹。

* 縦書きの場合、注番号は1, 2, 3等の数字をその該当部分（右横）にカッコをつけて記載する。

* 注は必要最小限にとどめ、多くならないようにする。

(5) 校正

原稿は完成原稿を提出するものとし、校正段階では最小限の字句の訂正にとどめるものとする。校正は原則として執筆者が行い、校正済みの原稿は、編集委員会が指定した期日までに必ず返却しなければならない。

7 掲載の採否・順序等

(1) 掲載の採否は、編集委員会が決定する。

(2) 編集委員会は、原稿の書き直しを求めることが出来る。

(3) 掲載順序などの編集は編集委員会が行う。

(4) 査読規定については、別に定める。

(5) 執筆者には、紀要5部、別刷20部を無償で配布する。共同研究の場合も各執筆者に別刷20部ずつを無償で配布することを原則とする。それ以上の部数を希望する場合は、必要部数をあらかじめ編集委員会に申し込まなければならない。その場合、超過部数に関わる費用は執筆者の負担とする。

8 口絵として研究作品写真を掲載することができる。

(1) 研究作品は、原則としてその年度内に制作（展覧会等での発表を含む）したものとする。

(2) 研究作品の題名・制作年などを記し、鮮明な画像（写真又はデータ）を提出するものとする。

(3) 掲載の採否及び順序は、編集委員会が決定する。

9 その他

その他の事項については、編集委員会で決定する。

武蔵野教育学論集 第5号

2018年9月30日発行

編集 武蔵野教育学論集編集委員会

発行 武蔵野大学教育学研究所

〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

電話 042-468-3290

印刷 株式会社 創文

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町13-1

電話 03-5643-3321
